

大阪市大阪港湾局設計・施工技術連絡会議 議事録

工事名称	港区福崎 1 丁目 (A-32) 堤防工事 (その 3-2)		
会議名称	第 1 回	大阪市大阪港湾局設計・施工技術連絡会議	
開催日時	令和 5 年 6 月 13 日 (火) 10 時 25 分～10 時 40 分		
開催場所	大阪港湾局 第 5 会議室 (ATC ビル ITM 棟 10 階)		
出席者 (役職・氏名)	発注者	設計コンサルタント等	受注者
	【大阪港湾局 計画整備部 保全監理課】 保全監理課長：田野 設計担当課長代理：友田 保全監理課長代理：原 担当係長：山田 (設計)	【(株)中央技術コンサルタン ツ】 管理技術者：後藤 (WEB 参加)	【ヤマト工業(株)】 現場代理人：上田 監理技術者：竹田
議題・議事の内容			
○議題 施工断面の見直しについて			
【大阪港湾局計画整備部保全監理課】 ・本工事は、令和 4 年 3 月 10 日付けで契約を締結し、令和 5 年 11 月 30 日を工事完成期限とした堤防の耐震工事である。工事中、施工区域の一部において、下水管及び下水管施工時における地盤改良の存在が確認された。当初設計時と土質条件などが異なっていることから、下水管及び下水管施工時における地盤改良を考慮した施工断面の再照査が必要となった。 ・設計コンサルタントとしての見解はどうか。 【(株)中央技術コンサルタンツ】 ・施工区域の一部について、下水管及び施工済みの地盤改良を考慮して既設堤防の照査をしたところ、水平変位は基準値内であったが、鉛直変位は基準値内に入らなかった。そのため、既設堤防の嵩上げは当初設計どおり必要であるが、既設堤防前面の鋼矢板の設置や地盤改良は不要であることがわかった。 【ヤマト工業(株)】 ・施工上の支障はない。 【大阪港湾局計画整備部保全監理課】 ・施工区域の一部について、施工断面を見直すこととし、安全第一で現場施工を進めてもらいたい。また、必要に応じて契約変更手続きを行うこととする。			
以上			